

県内の経済雇用情勢と施策の実施状況について (平成24年8月)

企業活性化・雇用緊急対策本部

1 県内の経済雇用情勢について

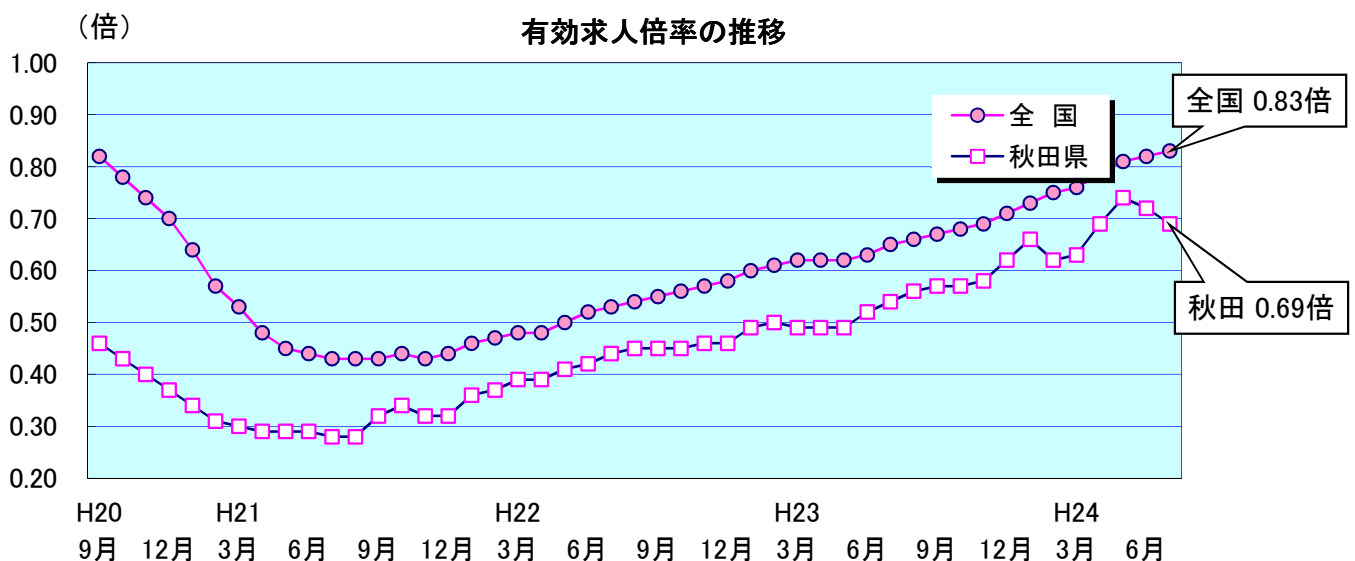
- ◆ 県内経済は、個人消費や自動車関連産業などが堅調に推移しているものの、一部製造業では円高や海外需要の減少などの影響を受けており、雇用面でも製造業の拠点再編等による影響が現れてきている。
- ◆ 7月の有効求人倍率は0.69倍となり、2カ月連続で低下した。

1) 県内経済動向調査結果 (平成24年7月分)

製造業	精密機械や自動車関連を中心に堅調に推移しているが、電気機械を中心に海外需要の減少などによる影響がみられる。
建設業	公共投資が4か月連続で前年同月を上回った。
小売業	飲食料品で惣菜の売れ行きが堅調に推移しているものの、家電品で薄型テレビ等の低迷が続いている。
サービス業	旅館・ホテル業で宿泊部門が持ち直しており、運輸業でも貨物運送が堅調に推移している。

2) 有効求人倍率 (平成24年7月)

0.69倍 (前月より0.03ポイント低下)



3) 離職者の状況 (平成24年8月)

- ◆ 平成24年8月：3社47人 (前年同期比 + 3社、+ 47人 / 前月比 ▲ 1社、▲ 8人)
- ◆ 今後の見込み：2社227人
- ※1社10人以上で、労働局、企業訪問等からの情報により把握した離職者数

2 平成25年3月新規高卒者職業紹介状況 (平成24年7月末現在、秋田労働局発表)

- ◆ 県内就職希望者数：1,888人 (前年同期比 + 138人、+ 7.9%)
- ◆ 県内求人数：1,154人 (前年同期比 + 392人、+51.4%)
- ◆ 県内求人倍率：0.61倍 (前年同期比 + 0.17ポイント)

3 緊急経済・雇用対策事業の進捗状況（主な事業）

緊急経済・雇用対策として、①金融対策・資金対策の強化、②雇用対策、③消費の下支え対策による県内需要の拡大を中心に事業を実施している。その主な事業の進捗状況は次のとおりである。

（8月31日現在）

	事業名	事業概要及び進捗状況
① 金融	経営安定資金 （緊急経済対策枠）	受注減や取引企業の倒産により経営不振に陥っている中小企業に対し低利な事業資金を提供 ・ 限度額：2億円 ・ 保証料：0.18%（通常0.88%） ・ 利率：1.75% ・ 融資枠：2,700億円（うちH24 500億円）
		H20～23 2,275億円 H24 125億円（うち8月分 36億円） 合 計 2,400億円
② 雇用	雇用対策事業	雇用対策基金等を活用し、将来の雇用やキャリア転換に役立つ事業、研修等を実施する。 H24年度新規雇用予定数：2,181人
		H20～23 県 4,700人 市町村 6,841人 H24 県 665人（うち8月分 46人） 市町村 992人（うち8月分 49人） 合 計 13,198人 ※新規雇用実績
③ 消費 拡大	住宅リフォーム 推進事業	住宅の増改築やリフォーム工事費の10%を助成（上限20万円） H21～23 27,412件（H22.3.1～H24.3.31） H24 8,486件（うち8月分 1,240件） 合 計 35,898件
	あきた企業チャレンジ 応援事業	県内に工場、事業所等を新增設、集約する企業に対し、初期投資や雇用に要する経費の一部を助成 H20～23 70件 H24 9件（うち8月分 0件） 合 計 79件